



谷口雅春先生の地上天国建設運動・日本国実相顕現運動の使命に生きる

秋号 (NO. 3)

平成 28 年 10 月 1 日

公益財団法人

生長の家社会事業団

〒 186-0003

東京都国立市富士見台 2 丁目 39-1

TEL:042-843-0075 070-2820-0631

FAX:042-573-9205

躍進する生長の家社会事業団

教団の「参院選挙の方針」を糾弾した生長の家社会事業団の声明と

『實相』の書を守り抜いた判決結果に全国から大反響！

理事長 久保文剛

平成二十八年六月二十日、生長の家社会事業団は、「公式声明」を発表しました。

これは、同月六日に、宗教法人「生長の家」（以下「教団」と略称）の最高首脳者会が「今夏の参議院選挙に対する生長の家の方針」として「与党とその候補者を支持しない」と決定し発表したことに對して、真の「生長の家」法人として根本的誤りを強く指弾し、教団執行部の猛省と本件教団方針の即時撤回を断固として要求したものです。

この「公式声明」は、大きく二つの内容から構成されています。

第一に「教団決定は、生長の家立教の使命に反している！」との内容です。

第二に「教団決定は、信徒に国法への違法行為を強要するものである！」との内容です。

「實相」の書と聖旗を掲げる宗教行事を護り抜く判決！



み教えの根幹である「万教歸一」の象徴である「光輪卍十字架図」

實相

谷口雅春先生が万人を救うためにお書きになった『實相』の書

谷口雅春先生が万人を救うためにお書きになった『實相』の書

さらに、八月九日、知的財産高等裁判所は、谷口雅春先生が万人を救うためにお書きになった『實相』の書と、聖旗（光輪卍十字架図）を教団が商品等の目印として商標登録し、それらを掲げての宗教活動を禁止しようとしたことについて、「商標権の効力は、本来的な宗教活動（宗教儀式の執行や教義の普及伝道等）に及ばない。」との正義の判決を下しました。

生長の家社会事業団は、「公式声明」及び「判決速報」を大量に印刷し、谷口雅春先生のみ教えを学ぶ全国の同志の方々にお届けしましたところ、全国からご賛同と激励をいただきました。連日、「知り合いの信徒の方々に配布したいので、公式声明をさらに送付してください！」とのご依頼や、涙ながらの感謝のお電話が殺到しました。また、各教区の幹部の方々が次々と谷口雅春先生のお志を守り抜くために決意して立ち上げられたとご体験が寄せられました。

ご賛同いただいた全国の皆様に心から感謝申し上げますとともに、尊師谷口雅春先生により「生長の家立教の使命を成就せんが為」（生長の家社会事業団発足の際の谷口雅春先生お言葉）設立されました真の「生長の家」の法人として、尊師より託された聖なる使命実現のために邁進する決意であります。

尚、「公式声明」と『實相』の書を守り抜いた「速報」は生長の家社会事業団公式ホームページでご覧いただけます。

サヨク化した教団を白日の下に！

— 『新潮 45』 のインタビューを受けて 渉外担当理事 國弘 昭義

新潮社の月刊誌『新潮 45』10月号の取材を受けました。新潮社の質問は、「なぜ、生長の家はこんなにも変わってしまったのか？」「その中で、信徒はどんな気持ちでいるのか？」というものでした。久保理事長と私は、「雅宣氏が30年かけて教団の権力を独裁し、創始者谷口雅春先生の教えを否定し、自分の左翼思想を『今の教え、と称して信徒に押しつけた』ことを、時系列に詳しく事実のみを証言しました。

それは教団内外に大きな衝撃を与え、真実を初めて知った信徒から「教団は谷口雅春先生が創始された生長の家ではなくなった！」「これからは『本当の生長の家、を『生命の實相』を、生長の家社会事業団とともに護っていきたい！』との声が続々寄せられています。環境の話ばかりで『救い』がなくなった現教団に、「宗教的な充実感そのものが失われてきている」との執筆者の結論はまさに正鵠を得ています。



1 シー、と言うべき時には勇敢に シー、と言ひ得る者が勇者であり、己に克ち、他からの誘惑に克つことのできる者である。（谷口雅春先生お言葉より）

第8回「生長の家教義」研修講座

東京会場 いっぱいに86名参集!

平成28年5月27日から29日、「生長の家教義」研修講座を東京都江東区の「リフレフォーラム」にて開催しました。東京での開催は3回目ですが、初めて受講される40名を含め86名の参加者が、東京、千葉、神奈川、埼玉、福島、山梨、静岡、石川の8都県より参集しました。

受講者は、谷口雅春先生が残してくださった三つの宝（一、『生命の真相』二、聖經『甘露の法雨』三、住吉大神の御神徳）を護り、釈迦やキリストの教えが二千年に亘って生きてきたように、生長の家の教えも

二千年も一万年も生きていくように、谷口雅春先生の救いへの深い信仰から「谷口雅春先生の真の弟子となる！」との強い決意をもって受講。その結果、41名が講師申請を提出、新たに9会場の誌友会（母親教室）が開設されました。

研修講座も8会場を数え、通算619名（実数515名）が43都道府県より受講し、174名の講師が誕生しています。

“1,000名の講師と、1,000の誌友会を全国に生み出す！” 壮大な夢の実現にむけ、さらに全国各地で研修講座を開催してまいります！

さあ！次は瀬戸大橋・鳴門海峡を渡って 四国の高松で開催!!

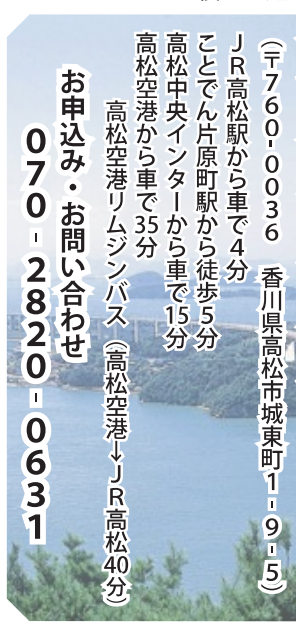
日程：平成28年11月25日（金）～27日（日）
会場：オークラホテル高松

（〒760-0036 香川県高松市城東町1-9-5）
JR高松駅から車で4分
ことでん片原町駅から徒歩5分
高松中央インターから車で15分
高松空港から車で35分
高松空港リムジンバス（高松空港→JR高松40分）

お申込み・お問い合わせ
070-2820-0631



後ろの通路まで埋め尽くし、熱気あふれる会場



「生長の家教義」を体系的に学ぶ研修プログラム		
1日目 (27日)	2日目 (28日)	3日目 (29日)
開会式 第1講座 阪田成一講師 「唯神実相の真理を学ぶ① 一超宗教を建つるまで」 第2講座 阪田成一講師 「唯神実相の真理を学ぶ② 一神観・物質無・肉体無・ 今、の哲理」 全参加者の研修1 （全体自己紹介） 第3講座 前原幸博講師 「神想観の本義と実修 一『行』を生きる」 神想観実修 前原幸博講師先導	聖經『続々甘露の法雨』読誦 第4講座 國弘昭義講師 「三界唯心所現の原理 一心と人生と運命」 第5講座 安東巖講師 「真理と人生と先祖供養」 全参加者の研修2 （教義・運動に関する質疑応答） 講師任命式 第6講座 上野耕治講師 「天皇国日本① 一古事記講義」 大日本神国観実修 前原幸博講師先導	聖經『天使の言葉』読誦 DVD上映「天皇陛下の御聖徳」 第7講座 安東巖講師 「天皇国日本② 一天皇陛下の大御心」 第8講座 久保文剛講師 「我ら住吉大神の使命 今、受けて」 結語 安東巖講師 全参加者の研修3 （3日間の感想・決意発表） 「研修講座終了証書 授与式」・閉会式



会場となった「リフレフォーラム」の前で

発会決意した誌友会場

- 1 東京・青梅市（高村、中村）
- 2 東京・八王子市（富田）
- 3 東京・足立市（尾島）
- 4 山梨・南アルプス市
- 5 神奈川・秦野市（三宅）
- 6 千葉・印西市（江村、河野）
- 7 千葉・鎌ヶ谷市（瀬川・河野）
- 8 千葉・君津市（大井・小野寺）
- 9 福島・いわき市（森）
（母親教室）



青梅市で誌友会発会のよろこび 高村はるみさん・中村江利子さん



中村さん・高村さん

面識がなかった二人が研修で隣に座り、同じ青梅市と知って意気投合！
これはやるしかない！と発会の決意！発会したよろこびを語ってくれました。

8月6日の発会は、自宅に7人が集まってくれました。その日は中村さんのお兄さんのご命日で、8月2日が私の主人の命日でした。すると、上野先生が急きょ「命日供養祭」を行ってくださいました。聖經読誦が我が家に鳴り響き、本当に有難いことでした。

そして、先日は第2回目の誌友会でした。参加した4名の体験発表になり、皆さん、平気なお顔していますが、大変な人生の荒波をこのみ教えで乗り越えてこられたんだなあと感動しました。誌友会を開くようになって、伝えたい思いが一層強くなりました。



聖經読誦が自宅に鳴り響く発会の日

谷口雅春先生への深い信仰、に開眼し、喜びに満ちた 全参加者の研修

研修では毎日、講義の合間に約1時間半の「全参加者の研修」があります。和やかな座談会形式で、親しくご指導くださる講師を囲み、講義の感想、教義に対する質問や、今まで誰にも聞くことができなかった疑問が飛び交います。



講師申請者41名!! 誌友会発会決意9会場!!

—講師になります! 誌友会を開きます! 相次ぐ喜びの決意!—



和やかに進む全参加者の研修



親しく真剣にご指導くださる講師陣

「横の真理（心の法則）」だけで

生活していけるのではないだろうか

質疑応答のひとコマ

Q 縦の真理（実相独自の真理）を学ばなくても、横の真理（心の法則）だけで生活していけるのではないのでしょうか？

A 神と高級霊が天降るところに本当の救いがある。それが宗教の宗教たる所以。これは重要な問題で、谷口雅春先生が悟りに至られる時、まず心をコントロールしたら幸せになるとの、心の法則を悟られます。けれど、娘である谷口恵美子先生がご病気をされたときに、心配したら心配が現われるとわかっていても、心配せざるを得ない。心は暴れ馬みたいなもので、上手な馬乗りしか心をコントロールできないのなら、万人は救われたいではないかと悩まれるわけです。その思索の末に、「心もない、肉体もない、ただあるのは神のいのちだけである」との実相世界をお悟りになられたのです。だから、雅春先生は、「維摩経解釈」において、心の法則だけでは、すぐ行詰まるということをお書きになられています。

例えば、病気の人が、心の法則を学ぶだけで治るわけではないのです。そこに高級霊が天降って治っていくわけです。神と高級霊を抜きにした、心の法則という精神のコントロールだけでは、人は救われることができません。それは生長の家から『生命の真相』を抜き、聖経『甘露の法雨』を抜き、『住吉大神』も抜いて、本当に救われるかという問題でもあります。神が天降り、高級霊が天降るところに救いがあり、宗教の宗教たる所以があるのです。

Q しかし、縦の真理は悟らないとわからない。頭では解っても、自分は悟り

という高い境地にまではいけなくて、苦しむだけです。

A 信仰には、「悟る道」と「信ずる道」がある。

谷口雅春先生は修行と深い思索の末にお悟りになりました。偉大な教祖は皆、悟りを得られたわけです。しかし、悟りというのは、余程の人でないといけない。でも、信仰には、「悟る道」と、「信ずる道」があります。悟ろう悟ろうと頑張っても、百年経っても悟れない場合もあります。

例えば、学識があつて頭でいろいろ理解している人よりも、学識をもっていないお婆さんの方がよっぽど人を救うケースが多くあります。それはお婆さんがそのみ教えを素直に信じているからです。

「なんでも鑑定団」の中島誠之助さんが「ホンモノとニセモノ」について文章を書いていました。ニセモノにひっかからないためには、審美眼を持つことが大事で、そのためにはホンモノだけを見つめていけば、ニセモノがわかるようになる」と書いてありました。『生命の真相』などの雅春先生のご文章を一生懸命に拝読したら、何が正しくて、何が正しくないかがわかると思います。

ホンモノを信ずることが本当の救いになるのです。皆さんは、この研修講座で学んだことを友人や知人に語ってあげば、自分が救われるより先に人が救われることが起こってきます。その時に、ああ本当だなあと思うわけです。それはホンモノのみが持つ救いの力です。谷口雅春先生のみ教えを信じ、その通りに生きよう」と決めたときに、素晴らしい世界が開けていくと思います。

『生命の實相』・聖經『甘露の法雨』を
護り抜く献資奉讀が続々と!!

生長の家社会事業団は今年、創立七十周年を期して下記にある五つの事業に取り組んでいます。

この度は、尊い献資奉讀に支えられ、『實相』の書と「光輪卍字架図」の聖旗を掲げる宗教行事を護り抜く判決を勝ち得ることができました。しかし、我々はあと七つの訴訟を抱えています。どうか、『生命の實相』・聖經『甘露の法雨』を護り抜くために益々のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。(献資奉讀お申込み・お問い合わせは、070・2820・0631まで)

- 1、『生命の實相』・聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く!
- 2、「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大!
- 3、日本一の「児童養護施設生長の家神の国寮」の実現!
- 4、「生長の家教義」研修講座と「青少年練成会」の全国開催!
- 5、「谷口雅春先生記念館」創設に向けて!

五つの事業を支える奉讀者 258名

【奉讀献資者】芳名

《300万円》匿名1名《165万円》匿名1名《100万円》森藤左工門・三橋靖子・門馬テル子・永井邦男・猪狩寛大・森耕二・池澤淑枝・川瀬善業・幸島邦晴・匿名4名《66万円》医療法人社団日新会新井整形外科 新井治男・匿名2名《33万円》井上祥子・清野輝江・古屋タカ・小田克久・田中弓子・濱中光雄・書写書道教育研究所代表 河野千英・岡田正・吉田美美子・高橋吉司・向吉禮子・出口正博・鈴木章子・徳満静子・又野陽子・三浦芳樹・森本實千代・三浦綾香・谷本須満子・内藤正枝・岡村源治・岡村邦子・岡村紀男・岡村芳子・中島統・小西謙吾・小西英子・有森義典・長谷部良知・藤岡あき子・岡村佳明・田村愛子・宮原秀治・岡田きよ糸・服部あき子・菅原洋子・高倉光枝・鈴木基子・清水稔・宮辺洋子・藤井純子・山本由喜美・木村正行・松岡純美子・吉田清美・片山智由利・西岡正義・百地紀子・林幸子・古市富子・堀田春美・田本美佐子・大津光恵・安次富幸常・佐々木忠子・吉田ふさ子・河原弘子・安藤主税・坂野一久・匿名54名
《20万円》大上君子《10万円》細谷高彦・谷口雅春先生を学ぶ会いわき支部・丸山廣・天野比呂史・大橋光代・二宮清・測上フサ(故人)・匿名4名《6万円》匿名1名
【年払い献資】芳名
平成27年度《5万円》濱田博・佐藤雅春・峯松裕・世古口修一・野田美香・松岡恵美子・菅原道夫・匿名4名《3万円》目黒玲子・本間明・菊池加奈子・湯山加奈江・伊東カオル・矢萩洋子・谷口雅春先生を学ぶ会いたま支部・匿名3名《1.5万円》坪内重貴・市村恭子・松永清美・松永トシエ・江田ヒロ子・大井満江・中嶋祐子・山山悦子・木幡隆洋・高森百合子・丹羽冬紀子・谷晃吉・田中輝代・石田晋・匿名4名《他》濱田和彦・八巻好生
平成28年度《5万円》濱田博・岡綾子・野田美香・松岡恵美子・菅原道夫・中西瑞美・三宅俊明・山根ハツ子・佐々木清・匿名4名《3万円》吉富絹花・矢萩洋子・小野沢大史・目黒玲子・小田島佳子・鶴飼捷雄・伊東カオル・天野比呂史・山本泰蔵・本間明・秋島秀徳・千花子・新浪春代・加藤弘尚・武田征四郎・横山茂・古賀道之・牧豊・細谷高彦・匿名10名《1.5万円》玉木伸芳・大木貞・大木まきみ子・大木智康・大木卓也・田中輝代・大井満江・中嶋祐子・加藤玲子・丹羽冬紀子・中澤美津子・中條芳男・白黒美記子・中沢行雄・鈴木幸子・山山悦子・猪股隆秀・本間良一・谷晃吉・小田一紀・後藤真理子・藤原誠・田内川明・江田ヒロ子・北浦徳章・石田晋・中田智愛子・匿名12名《他》吉田和代・本田良一・長谷川美智子・岩田富士雄・中尾俊文雄・江村瑞也・佐藤貞江子・佐藤幸恵・菊地英利華・阿部育子・ヨシダマサヒロ・ヨシダヨシコ・照井久・匿名2名
(敬称略・順不同) 平成28年10月3日現在

奉讀者よるごびの声

教団の間違いを訴え続けて
今、花咲きはじめる

千葉県 井上祥子

四年前、教団から『生命の實相』と聖經『甘露の法雨』がなくなつたので退会し、「谷口雅春先生を学ぶ会」の支部を立ち上げました。そして、講演会がある度に教団にいる三十人程の方へ、「谷口雅春先生を学ぶ会」と手紙に「どうか、本ものの教えの会に来てください」と書き添えて送りました。どんなに教団の変貌を訴えても、受け取り拒否でも見ないで返送してくる人が何人もありました。

しかしこの六月に教団の「左翼宣言」とも言える決定方針が発表され、一人が退会し「学ぶ会」の聖使命菩薩会に入会しました。そしてこの度の「新潮45」の記事を読んで、その方は

教団にいる友人に伝えたいと、コピーを手渡して歩いているそうです。私も五十部コピーをして知り合いに送りました。すると、今まで無反応だった人たちが

から電話があり「今までおかしいと思っていたけれど、母親からの信徒なので、雅春先生のお孫さんのなさることだからと自分に言い聞かせ続けてきました。だけど、ここまで変わってしまったことがはつきりしたの

10月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1日(土)	月初め感謝祭	10時～	記念図書資料館屋上
22日(土)	謝恩祭・物故者 慰霊先祖供養祭	10時～	記念図書資料館
	新編『生命の實相』 輪読会	13時30分～	同所

11月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1日(火)	月初め感謝祭	10時～	記念図書資料館屋上
20日(日)	創立者感謝の集い ※神の国寮の子ども達による 谷口雅春先生のお墓参りです。	11時～	多磨霊園
22日(火)	谷口雅春先生 ご生誕日祝賀	10時～	記念図書資料館
	謝恩祭・物故者 慰霊先祖供養祭	13時30分～	同所
25日 ～27日	「生長の家教義」 研修講座	25日9時30分 ～27日16時	オークラホテル高松 (香川県高松市)



信念もって活動を続ける
井上さん

で、もう退会します。この事は友人にも伝えます」と言われました。こうして一般誌に教団の変貌が明らかになったことは、本当によかったです。谷口雅春先生が残してくださった『生命の實相』と聖經『甘露の法雨』を、生長の家社会事業団と共に護り、未来に伝えていくのが私の使命だと思っています。

編集後記

参院選を目前にした夏の夕方、JR千葉駅から快速に乗りました。4人掛けのボックス席に座り、「谷口雅春先生を学ぶ」誌を夢中で読んでいました。一通り読み終え閉じた途端、前に座っていた60歳代と思われる男性に「谷口雅春先生を知っているんですか?」と突然聞かれ、「あなたをご存知なんですか?」と聞き返すと「知らない人はいないでしょう。僕は学生紛争の時代だから、谷口雅春先生は希望の星でしたよ。今の時代こそ先生のような人が必要です。最近、名前を見なくなつたら淋しく思っていたんですよ。いやあ今日はよかった」と大きく手を振り、嬉しそうに降りていかれました。

私は、知らない人から親を褒められたような喜びとともに、谷口雅春先生を「今に生きて、いただくのか、過去の人にしてしまうのか、私たちに活かしているのだと、使命感が吹き上げて参りました。

11月は尊師の御生誕月、そして四国での「生長の家教義」研修講座開催の月です。さあ、実りの秋!み教えを正しく、歪みなく、純粋に学ぼうではありませんか! (木下)